

経営幹部の意思統一の為の役員研修会

総経理を中心とする経営トップと副総経理、協理級等経営幹部とのコミュニケーションがスムーズに行われている会社は、末端までよいコミュニケーションが出来上がっているものです。

しかし、良いコミュニケーションは自然に出来るものではありません。意図して創り上げるものです。

経営や仕事への心構えを始め、会社の目的や理念を共有化し、また会社の現状への共通認識を高めることによって、経営幹部のコンセンサスが出来上がります。

新原経営顧問(股)会社は貴社、日本人、台湾人経営幹部にお集まりいただき、2日間にわたる役員研修会を通して、貴社幹部の2004年度経営活動に向かったの意思統一、共通認識の確立をご支援致します。

具体的研修内容は次の通りです。

1. 役員研修会内容

(1) 講義「知識経済時代の経営」

約2時間半の講義を通して、台湾の現状と台湾におけるこれからの企業経営のあり方を学び、共通認識を持つことができます。知識経済時代における経営者及び経営幹部の心がまえや、人と協調して積極的に仕事に取り組み、人材育成に励む経営幹部のあり方を学んでいただきます。

(2) 経営理念の確認（グループ討議）

経営理念の意味と目的を理解していただき、我が社の経営理念の重要性と影響の大きさを学び、相互討論によって創業の精神や企業目的への理解を深めます。

- ① 経営理念の理解を深めるグループ討論
- ② 討論結果の発表
- ③ 経営理念の説明文の作成

まだ経営理念を持っていない会社の場合、経営幹部のディスカッションを通して、新たに経営理念とその説明文を作成致します。

現状認識

- ④ 研修会前に参加者全員が一人一人、「SWOT 分析」を作成し、持参して発表して頂きます。
- ⑤ 弊社提供の「現状認識表」フォーマットを使用し、「我が社の現状」について、グループ討議方式（2グループ）にて理解を深めます。問題点の整理と具体的対策を一表にしてまとめ上げます。
これによって経営幹部の「我が社の現状」についての共通認識が出来上がります。

(3) (オプション) 方針展開

台湾の経済及び「我が社の現状」についての共通認識ができ上がったなら、2004年度における経営方針と経営各部門における方針項目を明確にし、全社的に統合、体系化し、具体策づくりを行います。

(例) 経営方針

- ① 全社COST DOWNの展開
- ② 新需要開拓で売上20%UP
- ③ 新人事システム導入による人材活性化

(例) 工場部門方針

- ① 現場作業員全員参画コスト検討会の定着
- ② 新顧客への完全納期対応100%
- ③ 新人事システムの習熟と活用の徹底

(例) 営業部門

- ① 新顧客への提案活動の推進（50社と）
受注50百万元
- ② 自作提案書作成訓練の徹底
- ③ 現有顧客への新商品展開の推進

2004年度の経営方針及び部門方針を体系化した後、各部門方針の具体案づくりについても討論を通してまとめます。

2. 2日間のスケジュール

日程	時間	項目
第1日	9:00	総経理あいさつ
	9:10	講義（中間15分休憩）
	12:00	昼休み
	13:00	経営理念の確認（中間15分休憩）
	16:00	経営理念説明書作成
	18:00	終了
第2日	9:00	「SWOT分析」の発表（事前宿題）
	10:30	「現状認識表」の作成
	12:00	昼休み
	13:00	「現状認識表」の発表
	14:30	「自部門経営革新の方向」作成
	16:00	「自部門経営革新の方向」発表
	18:00	終了

（オプション）方針展開も9:00～18:00です。

3. 対象人員

董事長、総経理、副総経理、協理、経理級
（経営トップ及び各部門責任者）約10名程度

4. 成果

- (1) 経営理念の説明文
- (2) 我が社の「SWOT分析」
- (3) 我が社の「現状認識表」
- (4) 今後の経営革新の方向

を完成致します。この他、経営幹部間の共通認識が形成されると共に、経営幹部の団結力が高まります。

5. 費用

2日間研修会 15万円（不含税）
（オプション）方針展開 7.5万円（不含税）

- (1) 台北駅を起点とした貴社までの交通費をご負担下さい
- (2) 必要に応じ、食住費をご負担下さい
- (3) 会場は別途貴社にてご用意下さい